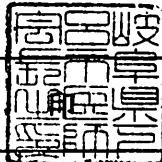


平成27年度岐阜県医師会地域在宅医療連携推進事業実施計画書

1 基本情報



地域医師会	一般社団法人下呂市医師会		
担当部署		TEL	0576-32-2025
担当者氏名	阿部親司	連絡先	メール mst-med@vega.ocn.ne.jp

2 事業内容※必要に応じて資料を添付すること

1. 在宅医療に関する研修会の開催

- (1) 在宅医療研究会・病診連携研究会—「在宅での看取り」について、下呂市医師会、下呂市薬剤師会、下呂市歯科医師会、下呂市、下呂訪問看護ステーション、各種介護関係者、一般市民等に対し研修会を行う。
- (2) 褥瘡対策事業の推進—岐阜県立下呂温泉病院の褥瘡対策委員会の医師・看護師・栄養士・理学療法士等による研修会を行う。対象は、(あ) 医療関係者 (い) 介護関係者 (う) 市民に対し行う。(目的) 在宅における褥瘡管理の推進、褥瘡予防、褥瘡管理の基本、褥瘡の知識、褥瘡発生のアセスメントについて実技を含めて研修会を行う。尚下呂市内の介護保健施設については、希望があれば施設で行う。市民向けの褥瘡予防のガイドブックを作成する。

2. 下呂市在宅医療ガイドブック（仮称）の作製

地域における医療施設（医科・歯科）、薬局、訪問看護ステーション、介護保険サービス《通所介護・通所リハビリテーション、訪問リハビリテーション、居宅介護支援事務所、訪問介護、福祉用具貸与、特別養護老人ホーム、老人保健施設、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）、ショートステイ、小規模多機能型居宅介護》、障害福祉サービス等について掲載して、地域住民への啓発を図る。

3. 在宅医療推進事業の医師会ホームページへの掲載

下呂市医師会の岐阜県医師会地域在宅医療連携推進事業への参加進捗状況を下呂市医師会のホームページに掲載する。

4. 地域住民への普及啓発

下呂市や下呂市社会福祉協議会と連携をして、地域在宅医療の意義と、終末期医療に対する市民・家族の選択と心構え等についての広報活動を進める。

5. 地域在宅医療連携会議の開催

在宅医療に関する多職種の連携会議を開催する。褥瘡対策事業に関しては地域連携褥瘡ケア世話人会を月1回開催し、各種事業を検討する。